

# 前橋市国際交流協会会報

令和7年8月26日発行

Vol.66

MAEBASHI INTERNATIONAL ASSOCIATION

発行：前橋市国際交流協会 編集責任者：田村正男総務部会長 ホームページ：<https://miajapan.sakura.ne.jp>  
事務局：前橋市千代田町二丁目5-5 シーズポート2階 電話：027-226-5516 FAX：027-226-1561

## 前橋市の多文化化と 「やさしい日本語」の役割

群馬大学グローバルイニシアチブセンター長 渡部孝子



近年、日本を訪れる外国人が増え続けています。令和6年には、訪日外国人の数が約3,678万人となり、過去最高を記録しました。また、同年10月末時点では、日本で働く外国人の数も約230万人と、こちらも過去最多です。

では、前橋市ではどうでしょうか。今年5月に行われた「前橋市国際交流協会」の定期総会では、前橋市に住む外国籍の方が1万人を超えたことが報告されました。しかも、1年前と比べて1,000人以上の増加となっています。これまで群馬県では、太田市や伊勢崎市が外国人が多く住む地域として知られており、前橋市は多文化化が穏やかに進んでいるという印象でしたので、この増加は驚きでもあります。

このような日本の多文化化に伴い、全国で外国人住民のために情報を多言語で発信する取り組みが進んでいます。しかし、前橋市には約70の国・地域から来た方々が暮らしており、すべての言語に対応するのは難しい現実があります。さらに、英語が得意でない外国人も少なくありません。そこで注目されているのが「やさしい日本語」です。これは、外国人や日本語を勉強している人にも分かりやすい日本語を使ってコミュニケーションをしようとするものです。

2020年8月、出入国在留管理庁と文化庁が「やさしい日本語ガイドライン」<sup>注1</sup>を発表しました。そこでは、「やさしい日本語」について、次のようなポイントが示されています。

- ・文末を「です」「ます」で統一する
- ・漢字にはふりがなをつける
- ・難しい言葉は、分かりやすい表現に言い換える
- ・受け身や使役など複雑な文法は避ける

やさしい日本語は、相手に寄り添い、丁寧に伝えるための工夫です。

今、世界はVUCA（不確実・複雑・曖昧・不透明）と呼ばれる時代にあります。そんな中でも、誰もが安心して暮らせる社会をつくるために、私たちは外国から来た方々と積極的に交流し、分かり合う努力を続けることが大切ではないでしょうか。群馬県では、県内各地・各分野へ「やさしい日本語」を普及させるため、前橋市と共催で一般県民向けの「やさしい日本語」講座が開催されています。<sup>注2</sup> 今後は、やさしい日本語の活用を通じて、文化と言語の垣根を越えた相互理解を促進し、交流活動の一層の活性化が期待されています。

注

- 1) 文化庁「在留支援のためのやさしい日本語ガイドラインほか」<https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugonihongo/kyoiku/92484001.html>
- 2) 群馬県多文化共生・共創ポータルサイト令和6年度「一般県民向けやさしい日本語講座」を開催しました（2025年3月31日）<https://www.pref.gunma.jp/site/tabunka/653906.html>

前橋市在住外国人(令和7年3月末日現在) 70か国 10,587人

- ①ベトナム (1,955) ②ネパール (1,688) ③フィリピン (1,208) ④中国 (1,187) ⑤インドネシア (990)  
⑥ミャンマー (689) ⑦ブラジル (485) ⑧スリランカ (408) ⑨韓国 (398) ⑩モンゴル (285)

## 事業計画と予算などが承認される



令和7年度前橋市国際交流協会定期総会が、5月17日（土）に前橋市中央公民館で開催されました。今回の定期総会は昨年に引き続き役員のみが出席し、一般会員の皆様には委任状で対応していただきました。

議事では、「令和6年度事業報告・会計決算報告」「令和7・8年度役員改選」「令和7年度事業計画・会計予算（案）」「会則の改定（案）」が審議され全て承認されました。

近年ではアジア圏を中心とする国々からの留学生・技能実習生を始めとする在住外国人が多いことから、在住外国人が安心して暮らせるために日本語学習支援や、多文化共生社会の実現、相談業務の充実に向けた事業展開が一層求められています。そこで令和7年度は、会員、ボランティア、各種団体などと一層の連携を図り、協会事業の充実とともに、市民の国際交流の推進や外国人との相互理解・信頼関係の構築、外国人が安全・安心に暮らせるまちづくりなどに取り組んでまいります。

主に次の重点項目を中心に各種事業を推進します。

### 【令和7年度の重点項目】

- ① 在住外国人の安心な暮らしや日本語学習を支援
- ② 市民の国際交流を推進
- ③ 多文化共生事業の支援
- ④ 友好都市との交流事業の協力や推進
- ⑤ 協会運営事業の充実

### □ 役員の変更

総会で令和7・8年度役員が承認されました。今回、団体の役員改選や人事異動等で新たに就任していただきました役員は次の皆様です。（敬称略）

#### 《新副会長》

猪俣 理恵 前橋市副市長

#### 《新理事》

渡部 孝子 群馬大学グローバルイニシアチブセンター長

中村 建介 前橋工科大学学長

須永 光 前橋青年会議所理事長

田中 力 前橋市国際交流協会事務局長

#### 《新評議員》

隅田川祐一 群馬銀行執行役員本店営業部長兼総社支店長

小柏 和也 群馬県地域創生部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課長

片貝 早苗 前橋市文化スポーツ観光部長

真庭 祐次 前橋市産業経済部長

酒井 暁彦 前橋市教育委員会事務局指導担当次長

#### 《新顧問》

富田 公隆 前橋市議会議長

### □ 令和6年度決算・令和7年度予算

#### 《収入》

（単位：円）

科目	6年度決算	7年度予算
会費収入	1,804,000	1,775,000
補助金	13,495,000	14,673,000
事業収入	8,422,900	8,215,000
雑収入	273,710	272,224
繰越金	2,345,745	1,114,776
計	26,341,355	26,050,000

#### 《支出》

（単位：円）

科目	6年度決算	7年度予算
会議費	32,572	43,000
協会運営費	16,766,312	16,566,000
事業費	8,427,695	8,991,000
予備費	0	450,000
計	25,226,579	26,050,000

### 前橋市国際交流協会の法人会員・団体会員の紹介（順不同、会社名・団体名のみ掲載）

群馬日野自動車・石井設計・富士スバル・ぐんま安全教育センター・GCC・カネコ種苗・朝日印刷工業・前橋市医師会・ヤマト・三原工業・前橋青年会議所・サンヨー食品・鶴川興業・前橋観光コンベンション協会・東和銀行・福島産業・サウンドパレット・関東精機・小林工業・群馬銀行・共愛学園前橋国際大学・JTB群馬支店・NIPPON ACADEMY・徳永・祝昌寺・ヒロタ・蜂巢労務管理事務所・上毎印刷工業・松本印刷工業・群馬マクルト販売・有坂中央学園・ALSO K群馬・登利平本社・鈴正コンサルタンツ・横田マタニティホスピタル・群馬三菱自動車販売・佐田建設・前橋市まちづくり公社・Fuji Language School・富士たちばなクリニック・中央外語学院・広和技研・増田煉瓦・上信前橋ユネスコ協会・前橋商工会議所青年部・前橋中央ライオンズクラブ・前橋東ライオンズクラブ・前橋ライオンズクラブ・前橋ロータリークラブ・前橋東ロータリークラブ・前橋西ロータリークラブ・前橋市小中学校長会・前橋中央ロータリークラブ・国際ソロプチミスト前橋・前橋青春の会・前橋北ライオンズクラブ

ご協力ありがとうございます。

# 年会費改定のお願い

5月17日（土）の定期総会において、年会費の改定について承認されました。改定内容は下表のとおり。令和8年度の会費から適用させていただきます。

## 【改定内容】

改定前		改定後 (令和8年度～)		備考
個人 会員	1口 2,000円	個人 会員 (A)	1口 2,000円	協会の発行物を郵送で受け取らないことを希望しない会員
		個人 会員 (B)	1口 2,500円	協会の発行物を郵送で受け取らないことを希望する会員
団体 会員	1口 5,000円	団体 会員	1口 5,000円	変更ありません
法人 会員	1口 10,000円	法人 会員	1口 10,000円	変更ありません

- ・個人会員（A）：当協会の発行物（会報、ネットワーク通信等）を郵送で受け取らないことを希望しない会員。発行物は当協会ウェブサイト上で閲覧できるほか、LINE登録者には配信しています。年会費は1口2,000円に変更ありません。
- ・個人会員（B）：当協会の発行物（会報、ネットワーク通信等）を郵送で受け取らないことを希望する会

- 員。年会費を1口2,500円にさせていただきます。
- ・法人会員、団体会員につきましては変更ありません。

## 【改定理由】

当協会では常に経費節減に努め、効率的な運営を心掛けてまいりました。しかしながら近年の物価高騰、電気料金の上昇、郵送料の値上げは当協会に少なからず影響を及ぼしています。そうした中で自主運営を継続していくためには、どうしても現行の会費体系を見直さざるを得なくなりました。今回の改定によりできるだけ多くの会員様にLINEを登録していただき、郵送料削減につなげたいと考えております。協会としては大変心苦しい決断ですが、今後もより良い活動を続けていくために、ご理解を賜るようお願いいたします。

## 【今後について】

- ・現在LINEを登録されている会員様は個人会員（A）として登録させていただき、発行物はLINEで配信いたします。
- ・現在LINEを登録されていない会員様には、個人会員（A）、個人会員（B）のどちらをご希望されるか個別に意向を確認させていただきます。確認方法につきましてはネットワーク通信で別途お知らせいたします。

## 第7回 MIA活動賞受賞者決まる！

MIA活動賞は、協会が主催する諸事業に積極的にボランティアとして活動し、他の会員の模範となる方を毎年各部会から推薦をいただき、表彰するものです。今回は、増田玲子さん、櫻井貴子さん、千木良真由美さんの3名の方々（いずれも友好親善部会）が受賞されました。おめでとうございます。

3名は長年、国際交流イベントやパーティーなどで司会、受付のほか、民族衣装の試着コーナー、ステージ等の担当として積極的に協力していただき、友好親善部会の交流イベントでは欠かせない存在です。



増田玲子さん



櫻井貴子さん



千木良真由美さん

# M I A イベントレポート

## 国際交流イベント ハワイを楽しもう！

2024年12月1日(日)

ハワイの魅力を紹介するイベントを開催しました。ステージ発表では国際交流員によるハワイをテーマにした講演を皮切りに、フラダンス、ウクレレ演奏などで大変盛り上がりました。そして各種ブースは、ハワイアン衣装の試着やハイビスカスブローチ作り、レイ作り、ウクレレの体験のほか、ハワイの美しい風景やハワイアンキルトの展示などで会場はハワイ一色。訪れた人たちはハワイの文化に楽しく触れることが出来ました。



## CHAT&WALK

2025年6月21日(土)

外国人と日本人がグループになって前橋の中心市街地を散策。出発前には日本人参加者を対象にやさしい日本語講座を実施しました。その後、外国人と日本人が6つのグループに分かれて散策するコースを決めてから順次スタート。散策の途中では、前橋ユネスコ協会のイベント「平和の鐘を鳴らそう！」に参加しまし

た。楽しくおしゃべりをしながら、まちなかの魅力を再発見しました。



### ■会員の加入状況（令和7年3月末日現在）

会員数 個人会員 496人  
団体会員 13団体 法人会員 45法人

### ■令和7年度会費の納入にご協力を!!

今回同封の振込依頼書を使用し東和銀行窓口で振り込む場合は手数料がかかりません。また、事務局窓口  
に直接お持ちいただいてもお支払いできます。

### ■Instagram始めました。

MIAのイベント情報や身近な話題を発信していきます。右の二次元コードをスキャンしてください。皆様からのフォローやいいねをお待ちしております。



ホームページも是非ご覧ください。 <https://miajapan.sakura.ne.jp>